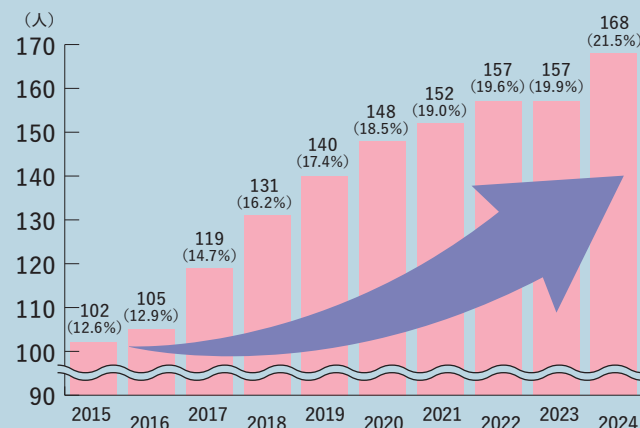
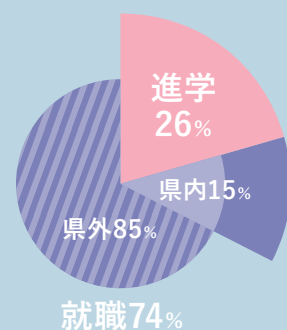


女子学生の進路情報

● 女子学生の在籍比率



● 進学・就職



R5年度の進路状況より

進学先

- 鶴岡高専専攻科
- 長岡技術科学大学
- 豊橋技術科学大学
- 弘前大学
- 山形大学
- 千葉大学
- お茶の水女子大学
- 東京農工大学
- 信州大学
- 東北大学大学院
- 筑波大学大学院

就職先

- アイリスオーヤマ(株)
- オリエンタルモーター(株)
- キヤノン(株)
- 第一三共ケミカルファーマ(株)
- テルモ(株)
- 東北エプソン(株)
- 東レ(株)
- 東和薬品(株)
- 日新製薬(株)
- 日清紡ホールディングス(株)
- 東日本旅客鉄道(株)
- ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ(株)
- 富士通ネットワークソリューションズ(株)
- 富士フィルムメディカル(株)
- ミドリオートレーザ(株)
- メタウォーター(株)
- (株)YCC情報システム

※順不同
※進学・就職先は、一例です

Q&A

高専に入学するためには、どのような勉強をしたら良いですか？高専の授業についていけるか不安があります。

高専の入試はマークシート方式で、問題にも特徴があるのでたくさん過去問題を解きましょう。特に数学は様々な科目につながる教科なので、中学校の学習内容はしっかり理解できるように勉強を頑張った、と先輩たちは言います。

高専の授業は進度も早く内容も難しいので大変だと感じる人も多いと思います。しかし、日々地道に復習をする学習習慣を身につけておけば、慌てることはありません。自学自

習室やピアサポート(先輩方が勉強を教えてくれる)制度もあり、勉強する環境は充実しています。座学だけではなく、グループワークやプレゼンテーションがあるのも特徴です。

コース選択を迷っています。

2年生から配属される専門コースは「機械コース」「電気・電子コース」「情報コース」「化学・生物コース」の4つがあります。どのコースも実験実習を重視した実践的な学習カリキュラムです。1年生では「創造基礎実習」で4つのコースを全て体験したり、研究室見学を行います。また年4回の「コース選択支援ガイダンス」を通して、指導教員の先生方の研究内容や、就職・進学先の情報など

を学びます。中身を知ると自分の向き不向きもわかるので、じっくり考えて決めることができます。

寮生活を考えていますが、共同生活が心配です。

鶴岡高専の学生寮では「指導寮生」という寮生活のサポートをする先輩たちがいます。共同生活なのでみんなが気持ちよく生活するためのルールはありますが、丁寧に教えてくれます。また、困ったことがあれば気軽に相談できる先輩です。最初は緊張するかもしれませんが、試験前には一緒に勉強をしたり、語り合ったり、一生付き合える友達ができるのも寮生活の良いところです。

TSURUOKA Kosen

鶴岡高専
女子中学生向け学校案内
College Profile for Girl



ココでみつける！
未来のわたし



独立行政法人 国立高等専門学校機構
鶴岡工業高等専門学校
National Institute of Technology (Kosen), Tsuruoka College

〒997-8511 山形県鶴岡市井岡字沢田104
TEL : 0235-25-9014代 / FAX : 0235-24-1840代
<https://www.tsuruoka-nct.ac.jp/>

学校HP



中学生向けの
情報は
こちらから



鶴岡高専ってどんな学校？

詳しくは
こちら



「理魂工才」「自学自習」を校訓に掲げ、専門的な実験実習を重視する5年一貫教育の学校です。大学と同じ高等教育機関ですが、15歳からの早期専門教育が特徴です。自ら学び、自ら思考しながら、目先のことにとらわれず、その基本となる原理を深く考え、実践を通して工学のセンスを身につけることを目指しています。そして、鶴岡高専は3つのポリシー（ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー）に従って、教育活動を実践しています。

1年次に工学の基礎を学び、2年次から、機械・電気・電子・情報・化学・生物の4つの基礎コースに所属し、各分野の専門性を高め、技術者としての素養を養い、課題発見及び解決能力等の実践力を養成します。2025年度からは各コースの専門性に加え、高度情報技術を身につけた人材を社会に輩出するため、「デジタルデザインコース」が始まりました。データサイエンスやAIなどの情報系教育プログラムを強化した「探求型DX人材育成コース」です。地域や企業が抱える課題に対する探究活動を推進します。



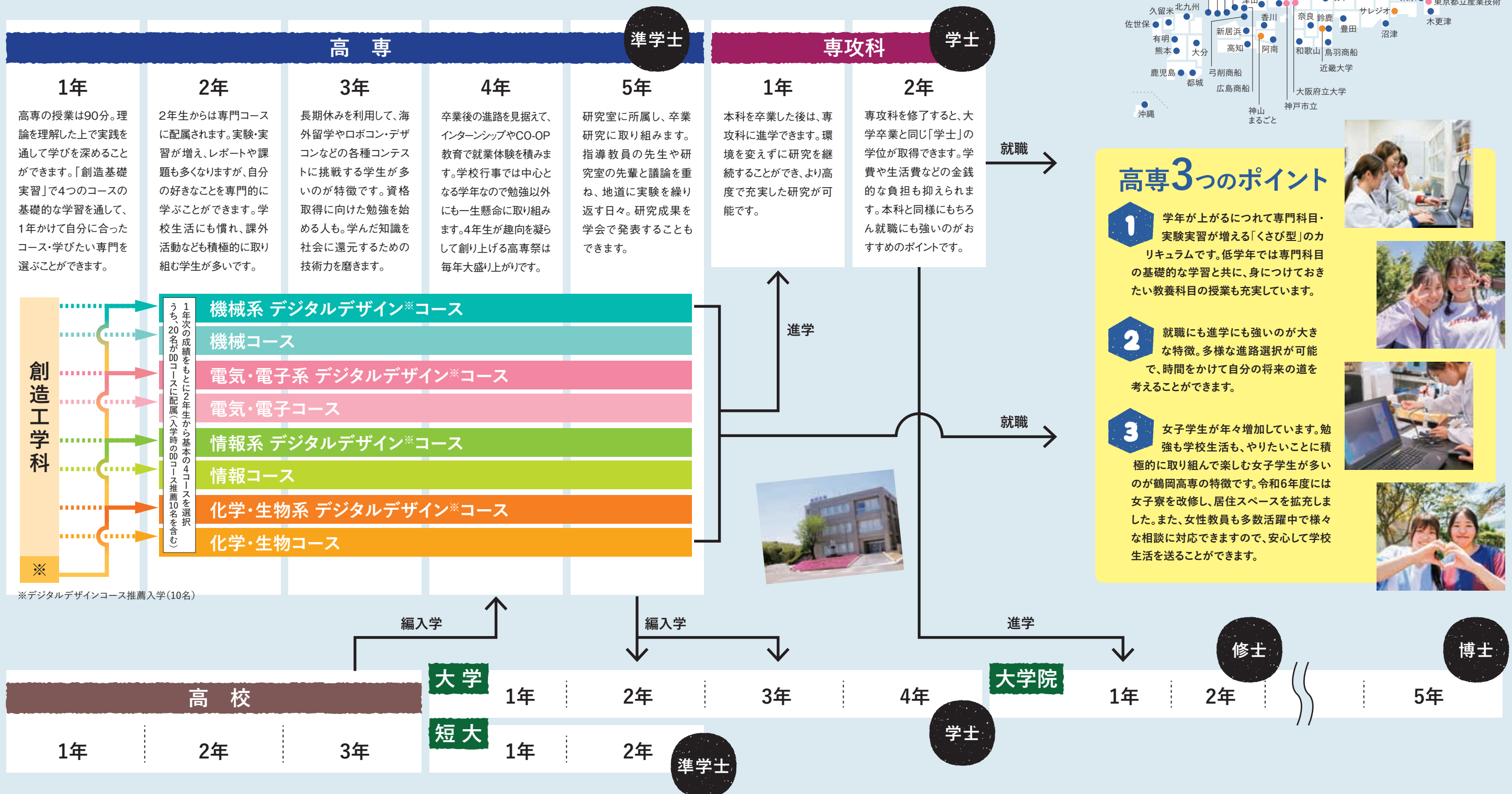
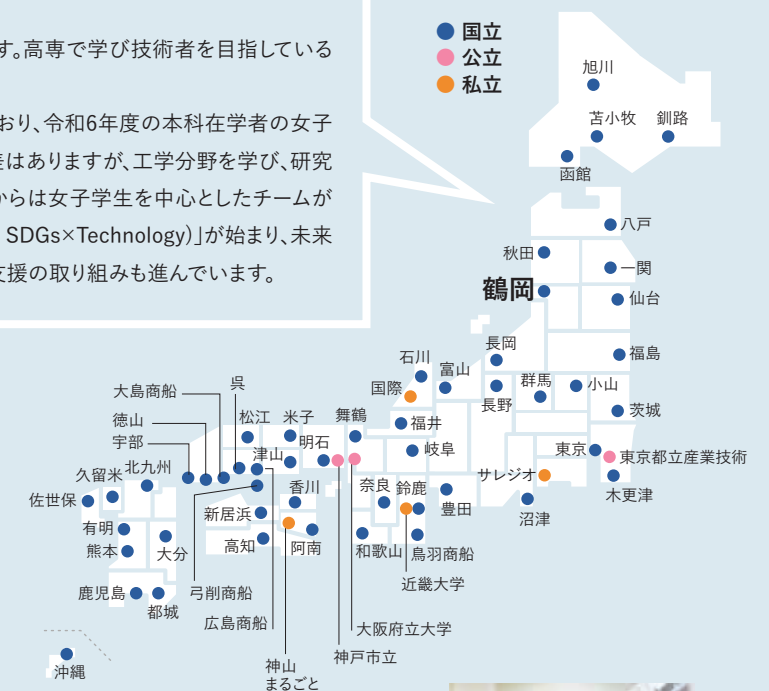
高専の女子事情

現在、全国には国公立あわせて58の高専があります。高専で学び技術者を目指しているのは男子学生ばかりではありません。

全国の高専在学中の女子学生の比率は年々増加しており、令和6年度の本科在学者の女子学生比率は約24%です。学科・コースによって男女比に差はありますが、工学分野を学び、研究者・技術者を目指す「リケジョ」が増えています。2022年からは女子学生を中心としたチームがSDGsの視点で技術提案を行う「高専GCON(高専GIRLS SDGs×Technology)」が始まり、未来の研究者や技術者を見据えた女子学生のキャリア形成支援の取り組みも進んでいます。

全国高専配置図

※私立公立含む



創造工学科

在校生の声

聞いてみたこと

- ①寮生 or 通学生
- ②高専で頑張っていること
- ③高専の勉強で面白いところ
- ④これからの夢や目標

機械コース



ものづくりの技術を学べる

機械の仕組みに興味がある人におすすめです。設計やデザイン、組み立てや改良などの基礎を学び、よりよい製品づくりに関わりたい人は機械コースへ!

授業例

機械製図

機械のデザインを検討する、または相手に伝える技術が製図です。手書きや3DCADを習得します。

材料力学

機械の静力学です。軽くて丈夫な構造を設計するために理論的な知見を学びます。

機械力学

機械の動力学です。機械をモデリングし、振動を防ぐ、逆に利用することを学びます。



在校生の声



4年 わが ゆず き
和賀 柚希 さん
米沢市立第四中学校出身

- ①寮生
- ②実習を通して実践力を磨くことを心がけています。
- ③授業で学んだことが日常生活に生かされているのを実感する時に面白いと思います。
- ④機械の設計を通して社会に貢献できる人になりたいです。

これが私の決め手!

機械設計について学びたいと思ったからです。

電気・電子コース



電気・電子製品の仕組みを学べる

電気・電子製品の仕組みに関心があり、深く学びたい人におすすめです。電子工作や科学実験が好きな人、インフラ(電力・通信・交通など)システムの開発・制御に興味がある人は電気・電子コースへ!

授業例

電気回路

家電製品などに使われている電気回路の基礎と仕組みなど、回路を構成する技術を学びます。

電気機器

モーターや発電所で使われている発電機、太陽光発電などの発電の原理・仕組みを学びます。

情報通信

インターネットを構成する機器の仕組みなど、ネットワークを構築する技術を学びます。



在校生の声



4年 み た に ふ た ば
三谷 双葉 さん
鶴岡市立鶴岡第二中学校出身

- ①通学生
- ②勉強以外に学生会や部活動などにも積極的に参加することを意識しています。
- ③講義だけではなく様々な実験実習を行うところが高専の特徴だと思います。
- ④高専で学んだことを生かし、人の役に立つ仕事に就くことです。

これが私の決め手!

電気・電子コースは就職に強いと思ったからです。

情報コース



プログラムの仕組みを学べる

インターネットの原理やプログラムの仕組みを学び、IoTソリューションなどのIT技術を使い、よりよい社会づくりを目指したい人は情報コースへ!

授業例

工学実験・実習I

プログラミング、Webページの作成、メタバース環境の構築を学びます。

デジタルファブリケーションI

3DCADを使った3次元的なモデルを作成し、3Dプリンターを用いて実際に作成します。

ソフトウェア演習I

Pythonというプログラミング言語を用いて、実践的なプログラミング能力を身につけます。



在校生の声



3年 さ と う はるか
佐藤 遥 さん
村山市立榑岡中学校出身

- ①寮生
- ②材料力学やコンピューター概論などの専門科目の勉強を頑張っています。
- ③CADの実習等があり、様々な技術を身につけられるところが面白いです。
- ④日々の勉強を頑張って、高専卒業後は学んだことを生かし、やりがいのある仕事に就きたいです!

これが私の決め手!

1年次の創造基礎実習を通して、情報コースがいていると思い選びました。

化学・生物コース



化学現象・生命現象を深く学べる

物質の性質や化学反応の仕組みを深く学びたい人、人間と地球環境が調和した豊かな社会づくりに貢献したい人は化学・生物コースへ!

授業例

生物工学基礎

微生物の代謝や種多様性が医薬品・食品工業、環境保全にどのように利用されているのかを学びます。

有機材料化学

プラスチックの機能性に関わる因子を学び、高性能化を実現するための化学的手法を理解します。

外国語雑誌会

化学・生物学に関する原著研究論文(英文)を読解し、学会の口頭発表様式のプレゼンテーションを行います。



在校生の声



3年 さ の ゆ か こ
佐野 友圭子 さん
酒田市立東部中学校出身

- ①寮生
- ②勉強と部活動(テニス部)の両立をするために、メリハリをつけて生活することを意識しています。
- ③普通高校ではできない専門的な実験実習ができること。
- ④なりたい自分になるために、コツコツ努力を積み重ねていきたいです!

これが私の決め手!

自分が将来やりたいことに、化学・生物コースが一番近いと思ったからです。

研究室インタビュー

— センパイの声 —



私は情報コースに所属し、福祉・医用デバイス研究室で「VRの没入感向上に向けた音感覚デバイスの開発」を目指して研究しています。具体的には、指先の血圧計のようなフィンガークリップ型の音感デバイスと、手の平巻きつけ型の触感デバイスによって、VR（バーチャル・リアリティ）により一層入り込めるようにすることを目的としており、将来的にはこの技術をセラピーや職業シミュレーションの場へ応用することを目指しています。

2年次から「触覚」に興味を持っていたので、4年次の研究室配属ではその研究ができる福祉・医用デバイス研究室を選びました。低学年ではAIコンテストや動画コンテストに積極的に応募し、外部活動を通した様々な知識の習得に励み、4年次には学会

発表も経験することができました。高専4年生は大学1年生と同じ年齢ですが、学会発表をその年齢で経験できることは高専の魅力だと思います。高専卒業後は大学に編入し、修士課程まで研究を続けたいと考えています。最初は研究ってどうするのかな、できるのかな、と不安もありましたが、先生方のご指導もあり、自分の興味や関心を貫いて突き詰めていく楽しさに出会えました。

高専は男女の隔たりも無く、とても楽しいです。進路の方向性はある程度狭まってしまうのですが、5年間の学生生活の中で自分の知的好奇心を満たすチャンスがたくさんあるので、やりたいこともどんどん見つかります。夢がある、目標が決まっている人にとってはおすすめです。ぜひ高専で学びましょう！



情報コース5年
五十嵐 まい さん
Mai Igarashi
鶴岡市立鶴岡第四中学校出身

鶴岡高専では4年次の後半から「研究室」に所属し、研究を行い、卒業論文を書きます。

「研究」ってどんなことをするの？ 私にできるのかな…と気になりますよね。

先輩にインタビューしてみました！

高専産学連携シンポジウムで
発表したポスター



私は現在、新規金属吸着剤としてのグルコマンナン/シルクフィブロインの調製と評価について研究しています。世界では安全に管理されていない水を使用している国が未だに多く、特に重金属汚染された水は生物に悪影響を及ぼします。そこで、生分解性を持つグルコマンナンとシルクフィブロインを用いて、簡便で環境に優しい吸着材の開発を目指しています。

小・中学生の頃に海岸清掃に参加したことがきっかけで、マイクロプラスチック問題を知りました。技術者として環境問題の解決に貢献したいと考えようになり、専門的な知識を学べる鶴岡高専に進学することを選択しました。

本科5年間で卒業後は専攻科（2年間）に進学しました。当初は大学

進学も考えていましたが大学・研究室選びに迷いや不安もありました。専攻科なら今の研究をつづけながら、その先の大学院・研究室をじっくり考えられると思い、専攻科に進学することにしました。現在は大学院進学に向けて、研究と勉強に励んでいます。将来はマイクロプラスチック問題の解決に貢献できる研究者になりたいです。

鶴岡高専は自由な時間が多いところが他の高校とは違う良いところだと思います。この自由な時間を何に費やすか、が高専生にとっての重要な鍵になります。そして、地道に努力できる人、実験実習が好きな人に特におすすめしたいです。自分の興味関心をとことん追求できる環境で、一緒に学びましょう！



専攻科1年
長谷川 琴未 さん
Kotomi Hasegawa

鶴岡市立鶴岡第一中学校出身
生産システム工学専攻 応用化学コース
高分子材料研究室

Club Activities

部活動インタビュー

— センパイの声 —



令和6年度第9回廃炉創造ロボコン
高専機構理事長賞（アイデア賞）受賞！

令和6年度第18回全国高等専門学校
英語プレゼンテーションコンテスト 第3位入賞！



ソフトウェア開発部3年
渡部 千晴さん
Chiharu Watanabe
鶴岡市立櫛引中学校出身

入部のきっかけは、廃炉創造ロボコン大会に出場。
今まで知らなかった世界にワクワクしています。

2年生の時に廃炉創造ロボコン大会に出場するメンバー募集があり、応募したことがきっかけで始めました。それまでは部活にも入らず、特にやりたいことも無かったので、チャンスだと思って…。活動が続いている中で、自分の世界がどんどん拓けてくるのがとても楽しいです。優秀な先輩や先生方とのつながりができ、今まで知らなかった世界に飛び込んでいくことがとてもワクワクしています。

もちろん、大変なこともたくさんあります。この活動の中心は学生である私たちなので、計画・決定・実行を全て管理して行わなければ大会までに思い通りに動くものを完成させることはできません。しっかりとした土台

の上でやりたかったこと・動きを再現する。それができたときの達成感が何よりのやりがいです。自分のキャリア形成にもつながるので、これからも続けていきたいと思っています。

最初から確固たる目的があって鶴岡高専に入学したわけではありませんでした。それでも興味があること、やってみたいと思ったことに躊躇せずチャレンジしてきた結果、今があります。

中学生には、理系科目が苦手でも興味があることをあきらめないでほしい、少しでも気になったらやり方を調べて挑戦してみよう！きっと自分の力になるから！と伝えたいです。

部活動に入部していますか？



何部に入っているの？

文化部

- 吹奏楽部
- 軽音楽部
- 美術部 など

運動部

- 陸上競技部
- 弓道部
- 剣道部
- 女子バレーボール部
- 卓球部
- マネージャー
野球部、サッカー部
男子バレー部
バスケットボール部
など



プレイヤーの楽しさとマネージャーのやりがいを味わえる。
好きなラグビーに色々な立場で関わって楽しいです。

元々ラグビー観戦が好きで、自分でもやってみたいと思ったのがきっかけで入部しました。プレイングマネージャーというのは、プレイヤーでもあり、マネージャーでもあり、色々な立場でラグビーに関わることができるポジションです。普段は男子部員に混ざって一緒に練習をしています。パスやキックを上手にできたり、仲間がよいプレーをしている姿を見ることがとても楽しいです。大会の時はマネージャーとして給水やビデオ撮影などの仕事をしています。水筒が重くて人数分を運ぶのが大変なのですが…仲間のために自分ができていることを精一杯やっています。

中学生の時は陸上部だったので、

ラグビーは新しい挑戦でした。その結果、楽しい世界が広がったことがとても嬉しいです。プレイヤーの楽しさとマネージャーのやりがいを味わえることはなかなかない経験だと思います。中学生の皆さんにも興味を持ったことはとりあえずやってみてほしいです。応援しています！



ラグビーフットボール部3年
園部 芽彩さん
Mei Sonobe
酒田市立第四中学校出身

鶴岡高専生の 1日の過ごし方

8:30 登校



低学年では専門の基礎的な実験を学び、高学年ではより高度な実験・実習を学ぶことができます。

4つのコースの基礎的な実験・実習ができる「創造基礎実習」の授業が専門的で面白いです!

1年 田中 結菜さん
(酒田市立第四中学校出身)

8:40~10:10
1コマ目



授業は
90分

10:20~11:50
2コマ目



11:50~12:50
昼休み

お昼ごはん
どこで食べる?

学生食堂
20%

お弁当
80%

通学生

寮食堂
100%

寮生

12:50~14:20
3コマ目



14:30~16:00
4コマ目



部活動
課外活動
友達と遊びに
行くなど



放課後

放課後はTOEICの勉強と学生会の活動を頑張っています。

4年 岡部 美優さん
(酒田市立第二中学校出身)



ワタシの 制服&私服

制服で好きなポイント

スカートとネクタイの色が水色ベースなこと、スカートがチェック柄なのが好いです。男子学生と同じデザインのスラックスも選ぶことができます!



カバンの中を
みせて!

ノートパソコン
レポートを書いたり研究データをまとめるので、高学年になると持っているのが便利です。学校で貸し出しもしています。

機械コース2年
山内 美怜 さん
Mirei Yamauchi
大崎市立三本木中学校出身

私服
4~5年

おしゃれのこだわり

自分がかわいいと思ったら気分があがったりする物や服を選ぶことです。

私服のポイント

おしゃれな雰囲気が出つつも少し気の抜けた感じがする服装が好きなので、バランスを考えて決めています。

情報コース4年
沼田 楓 さん
Kaede Numata
鶴岡市立鶴岡第二中学校出身

全学生の
約50%が
寮生です

寮生活ってどんな感じ?

鶴岡高専には「鶴鳴寮」という学生寮があります。『明るく!厳しく!美しく!』を寮訓とし、男女合わせて約400名が生活しています。親元を離れて生活することに不安がない人はいません。大変なこともたくさんありますが、その分、大きく成長できる場所です。

7:00 ● 起床

7:10 ● 朝点呼

7:30 ● 朝食

8:20 ● 登校

11:40 ● 昼食

17:20 ● 夕食

18:00 ● 入浴

20:20 ● 門限

20:30 ● 夕点呼

21:30 ● 自学自習学習

23:30 ● 就寝

24:00 ● 消灯



朝食

昼食

夕食

ごはんや味噌汁、サラダや副菜はバイキング形式で自由に量を調整することができます。栄養バランスを考えて、野菜をたくさん食べるように心がけている女子学生が多いです。



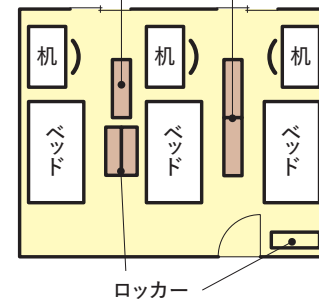
サラダ・副菜バイキングの様子

部活動後の
バイキングは
最高です!

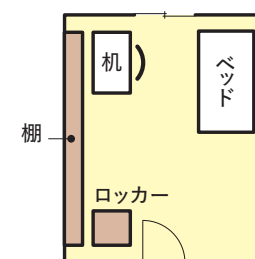
寮生活で
できた友人は
一生の宝物



3人部屋



1人部屋



1,2年生: 2,3人部屋

3~5年生: 1人部屋

※部屋割りは人数に応じて変動します

Point!

寮生活の良いところ

- 朝の準備がゆっくりできる(教室まで徒歩3分!)
- 先輩との距離が近く、勉強を教えてもらえる
- 友達ができるきっかけが多い
- クラスやコースが違う友達と仲良くなれる
- 友達と語り合う時間が多い(夜も会える)
- 親元を離れて過ごす大変さと自由を経験できる

あると便利!な寮生活の必需品

- 充電式スタンドライト
- 掃除用具
- 置き時計
- 保温ポット

寮生会の先輩にインタビュー



3年 高木麻央 さん
Mao Takagi
最上町立最上中学校出身

寮生会は明るく活気のある寮生活になるよう、様々な行事の立案・運営を行っています。寮祭や寮生体育大会だけではなく、クリスマスパーティーやバレンタイン企画といった季節にちなんだイベントも計画し、寮生が楽しく生活できるように活動しています。

また、指導寮生という低学年の寮生の生活指導係の先輩がいます。集団生活は様々なルールがあり、みんながきちんと守ることで秩序が保たれた生活を送ることができます。生活指導だけでなく、ちょっとしたお悩み相談にも乗ってくれるのが指導寮生です。

Teacher's interview

教えて、先生！ — 先生の研究室訪問 —



フィンランドからの短期留学生アレクシ(亜歴史)くんが書道の授業で書いた「微生物研究室」の看板。研究を通して留学生と交流できるのも研究室の魅力です。

生活や産業の役に立つような未知の微生物を探し出す

私の研究室では、環境に膨大に存在している微生物を有効活用するための技術を開発しています。土や海の中にたくさん存在する微生物から、生活や産業の役に立つような未知の微生物を探し出そうとしています。また、新しい微生物食材の納豆菌紛の製造や利用に関する技術開発も行っています。

研究が面白くなったきっかけは大学の卒業研究での新しい発見

最初に研究が面白いと感じたのは、大学の卒業研究で新しい発見をした瞬間です。その時に指導教授がワクワクしている様子を見て、「研究」を仕事にできるのっておもしろそうだな、と思ったのがきっかけです。

今、鶴岡高専で一緒に研究している学生たちにそのワクワクを与えてもらい、楽しく仕事をさせてもらっています。彼らが出してくれた成果の一つでも多く世界に向けて発信することが私の役割です。

実践的スキルを身につけたり探求心を満たしたい人にオススメ

高専は早いうちから専門的な科目や実験実習があるので、机に向かった勉強だけではなく、体を動かしながら実践的なスキルを身につけたり探求心を満たしたいと思う人におすすめです。大学生の年齢よりも早く研究室に所属して本格的な研究にも取り組むことができます。

また、高専は5年一貫教育なので、大学進学を目指す高校生が受験勉強を優先しなければならない時間に

色々な活動ができます。高専の学生は本科5年間・専攻科7年間の学生生活の中で自分の得意なことを見つけ、就職や大学編入学など幅広い選択肢の中からやりたいことを選んで次のステップに進むことができます。大学や大学院に進学した卒業生もたくさんいます。



化学・生物コース
齋藤 菜摘 先生
Natsumi Saito

研究分野：
微生物工学、応用微生物
現在の研究テーマ：
微生物資源の探索と利用

情報コース

倉田 かりん 先生
Karin Kurata

研究分野：
経営学
現在の研究テーマ：
アントレプレナーシップ



Q1. 研究室ではどのような研究ができますか？

私の研究室では、3Dプリント住宅の購買行動を環境意識の観点から考察したり、教育における漫画の役割を明らかにするという研究を行っています。分析手法として、回帰分析やシステマティック・レビューという方法を用いています。

Q2. 「研究者になろう」と思ったきっかけや経緯を教えてください。

大学生の時に、海外の政府機関で働いている方が大学院生として研究を行っているのを間近で見ることができました。研究がどのように社会に役立つのかを知る中で、研究に対して興味を持ち、今日まで続けています。

Q3. 高専はどのような人におすすめですか？

自分で問題を見つけて、解決するためにはどうすればいいか、と試行錯誤できる人におすすめです！

電気・電子コース

伊藤 絵里香 先生
Erika Ito

研究分野：
微生物（特にウイルス）による感染症や農業
現在の研究テーマ：
効率の良い微生物燃料電池の研究、電気刺激による植物の生育促進



Q1. 研究室ではどのような研究ができますか？

微生物の働きを利用した発電や、農業分野における新たな電気の利用方法を研究します。所属しているのは電気・電子コースですが、生物系の研究手法を使う機会が多くなるので、融合的な研究ができ、幅広い知識が身につきます。

Q2. 「研究者になろう」と思ったきっかけや経緯を教えてください。

大学3年生の時に就職先を考えましたが、特に興味のある業種が見つかりませんでした。その中で卒業研究を始めて、研究の面白さを感じ、「これなら一生の仕事にできる」と思ったので研究者の道を選ぶことにしました。

Q3. 高専はどのような人におすすめですか？

自立心を養いたい人、工業的な技術や知識を生かした仕事をしたい人におすすめです！

他にもこんな授業をしている先生がいるよ！

森木 三穂 先生（基盤教育グループ）

国語の授業では古典 × モノづくりの課題に取り組みます。古典文学の魅力が伝わるようなビジュアル資料を創ろう！という目的で、豊かな発想力と技術力を駆使した様々な作品が生まれています。授業を通して日本文化を学び、柔軟で広い視野を養うことができます。女子学生の丁寧なモノづくりと繊細な感性にいつも驚かされます。

御伽草子『弁慶物語』に登場する
五条大橋（3Dプリンターで作成）



左：宮村寧々さん（米沢市立第二中学校出身）
右：園部彩葉さん（酒田市立第一中学校出身）

清少納言『枕草子』に登場する
藤の花（UVレジンを使って作成）



左：今野優奈さん（長井市立長井南中学校出身）
右：佐藤七渚さん（鶴岡市立櫛引中学校出身）

OGキャリアストーリー

鶴岡高専を卒業し、社会で活躍中の2名のOGを紹介します。

1人目は新卒で製薬メーカーに就職。高専の先輩との縁を感じながら働く社会人4年目の先輩。

2人目は新卒で世界的モビリティメーカーに就職。ライフイベントを機に地元でUターン就職した先輩。



第一三共ケミカルファーマ(株)
館林工場製造部
製薬第二課

池田 透子 さん

Toko Ikeda

2022年
鶴岡高専 創造工学科
化学・生物コース 卒



鶴岡高専出身の先輩と。入社後もOG
のつながりがあるので心強いです。

高専で学んだことや学生生活
で印象に残ったことはありますか？

今振り返ると、実験やレポートの提出が大変だったな…と思いますが、寮に入っていたので、みんなと一緒にテスト勉強したり、協力してレポートを書いたりして、楽しかった思い出があります。友達と一緒にドラマを見たり、お菓子パーティーをしたり。共同生活で大変なこともありましたが、面白かったです。

就職先を決めた決め手・理由
を教えてください。

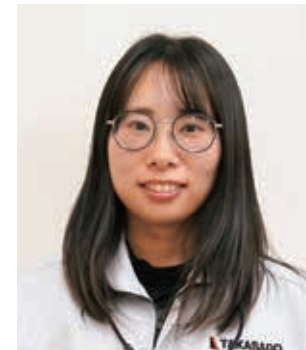
現在は製造部製薬第二課という部署で抗体医薬品製造などの業務に携わっています。もともと医薬品業界に興味があり、第一三共ケミカルファーマ株式会社はバイオ医薬品に力を入れている企業なので、鶴岡高専の微生物分野の研究室で学んだことを生かせるのではないかと、思いました。同じ研究室出身の先輩が就職していたので、職場の雰囲気や福利厚生などについて聞く事もでき、仕事のイメージがしやすかったことも決め手です。

会社には高専出身者は多いで
すか？他高専出身者との関わり
はありますか？

鶴岡高専だけではなく、他高専出身の社員も多く、就職してから高専同士のつながりを感じる機会が増えました。実は同期の半分以上が高専出身者で、所属部署にも高専出身の先輩が多くいます。「高専」という共通点があると仲良くなりやすいなと思います。

理系の進路選択を考える中学生
にメッセージをお願いします。

私は中学生のころ「理科が好きだから」という理由で高専を選びました。低学年で基礎知識を学んだあとに高学年で専門的な授業や実験が行えることや、卒業後の進路に就職・進学どちらの選択肢もあることが良いところだな、と思います。卒業した今は中学生の頃の自分に「自分ナイス！良い選択をしたね！」と伝えたいです。興味を持ったらずひ「鶴岡高専」を選択肢に考えてみてください！



(株)高砂製作所
生産管理部門

原田 あすか さん

Asuka Harada

2017年
鶴岡高専 制御情報工学科
(現：情報コース) 卒

これまでのキャリアを教えてください。

鶴岡高専を卒業後、新卒で本田技研工業株式会社に就職し、生産管理部門で約5年間働きました。学生時代は「自動車に関わりたい」「都会に出たい」という気持ちから、就職先は迷わず県外の自動車メーカーを選びました。その後、結婚を機に退職。家族の希望もあり、地元に戻ることにしました。地元に戻ってきてからはパートやアルバイトをしていた時期もありますが、「働いていた方が充実していて楽しい！」と思い、フルタイム勤務で働くと思い、就職活動を始めました。

そして縁あって、株式会社高砂製作所に入社することになりました。高砂製作所は取引先に車メーカーがあり、前職とのつながりも感じながら働くことができています。また、引き続き生産管理部門で働いており、前職での経験や知識が生かせることもとてもやりがいを感じています。これからも長く働き続けていきたいと思える会社に入社することができてとても嬉しいです。

鶴岡高専での思い出や学んだ
ことを教えてください。

一番は学生会活動です。学生会では他の高専と交流会を行い、各校がより良くなるよう意見交換をしています。学生会長として他校のイベントを取り入れながら、学校生活を楽しめるように様々な企画を立てて実行できたことは良い経験になりました。また、社会人になってから会う友人はほとんどが高専時代の友人です。私は地元に戻りましたが、高専のOB・OGは関東に就職している人が多いので、関東に行く度に会うことができ、学生時代に戻ったような楽しい時間を過ごしています。そのような友人に巡り合えたことはとても幸せなことだと思います。

生産管理という職業柄、授業で学んだ内容がそのまま生かされたという場面は少ないですが、前職では研究を通して学んだパワーポイント作成やプレゼンテーション、Excel操作が役に立ちました。現職では、他部門と仕事をする際に図面を見て理解したり、専門的な用語を用いる場面があり、幅広い専門科目を学んだ制御情報工学科(現：情報コース)での学びが生かされていると感じることがあります。

理系の進路選択を考える中学生
にメッセージをお願いします。

高専での学びを通して、即戦力になれるものの考え方・技術力が身についていたのだと社会に出て強く感じます。学生時代はそこまで実感はありませんでしたが、社会に出ると学びと経験が着実に身になっていることがわかりました。また、高専出身だったおかげで転職活動がスムーズだったと思います。特に地元企業では幅広い世代の鶴岡高専OB・OGが活躍しているので、すぐに受け入れていただけたと感じています。「一度は地元を出たい、しかし、いずれは地元に戻ってきたい」と考えている人にこそ、高専は良い選択だと思います。ぜひ中学生のみなさんにも将来を見据えて、幅広い選択肢が得られる鶴岡高専で楽しい学校生活を送ってほしいです！



鶴岡高専卒業生・修了生のための
Uターン就職支援サイトはこちら

